

令和2年度 NPO活動資金助成団体・助成事業一覧

	団体名	事業名	事業概要	助成額(円)	事業区分
1	こだまの集い HP: https://www.kodamanotsudo.com/	育児×介護×仕事の見える化ワークショップ	子育てと介護が重なるダブルケアと仕事の両立を目指すことでのタスクや困難さを視覚化し、いち早く夫婦間で話し合い、周囲に助けを求める行動を起こせるきっかけづくりを目指し、ワークショップであったダブルケアに関する声を行政に情報提供していくことを目的とする。子育てと介護と仕事の両立の困難さから生活困窮を招くリスクを回避し、早い段階での夫婦での話し合いの機会を作るためのワークショップを作成する事業。	389,000	スタートアップ
2	すぎなみ子どもサポート	地域学習推進事業 (プロによる中学生の排球指導)	誰でも参加できる公平で貴重な機会である部活動の縮小は学習機会格差を生みます。それを補うべく元全日本代表選手等による合理的で質の高い練習機会を提供していくことを目的としています。スポーツ・文化活動を地域が担うようになる流れの中、練習を公開し、地域の方々や保護者も観客やボランティアとして参加します。今後の部活動見守り等に繋げられるよう「地域が支える学校」の裾野を広げる一助とします。	224,000	スタートアップ
3	サービスフロンティア HP: https://www.sugi-chiiki.com/npo-sf/	杉並に伝わる昔話を紙芝居に仕立て口演する人材育成	杉並に伝わる昔話(33話)を後世に伝えていく。地域に伝わる昔話を知ることで、地域への愛着を持つ子どもが増え、地域を支える人材になることを目的とする。口演活動を通じて、紙芝居制作、紙芝居口演を行う人材を育成し、すぎなみ昔話紙芝居一座「すかい」の後継者をつくるための事業であり、制作するうえでのコツを伝え、口芸芸術である紙芝居への理解を深めていく。	300,000	ステップアップ
4	すぎなみ子育てひろばchouchou HP: http://chouchou-suginami.com/	赤ちゃんカフェ	親子がゆっくりと過ごすことができる居場所を提供し、お母様の気持ちに寄り添い、リラックスできる空間となることで、育児への不安を和らげることに繋げていくことを目的とする。0歳児親子及び妊娠中の方を対象として、利用者同士の情報交換やスタッフとの会話、他のお子さんとのふれあい、お茶タイム等を通じて、育児の不安や孤独感を少しでも和らげることができることを目指すひろば事業。	140,000	ステップアップ
5	スマイリングホスピタルジャパン HP: https://www.smilinghpj.org/	重症心身障がい児の学びサポート事業	2012年の設立以来、難病や重度の障がいにより長期入院を余儀なくされている子どもたちを対象に、病棟や病室にプロの芸術家による質の高いアートを届け、情操教育の不足を補う活動している。2017年からは医療的ケアや重い障がいのために、在宅医療を受ける子どもへの学習の機会と質を補うことを目的とする重症心身障がい児の学びサポート事業を開始した。学習支援ボランティアが対象児の家庭を訪問し、個別のニーズに合わせた手作りの教材やICTなどの支援機器を使い、主体的な学習の機会を作っている。	280,000	ステップアップ
	5団体			1,333,000	

事業区分

- 注) ◎スタートアップ事業：活動の継続、自立を目指す団体が実施する事業
 【要件】団体設立5年未満（令和2年4月1日現在）又は直近年度決算期経常収入500万円未満の団体
 ◎ステップアップ事業：団体活性化、事業発展、区や他団体との連携・協働を目指す団体が実施する事業